

《 転倒・転落 》

指標の説明

入院中の患者の転倒やベッドからの転落の原因は、環境の変化や、治療・手術による身体的な変化、薬剤の影響、せん妄症状など多岐にわたります。

当院では、転倒・転落および有害事象の発生を最小限に留めることを目的として、患者の状況を転倒・転落アセスメントシートを活用し、危険性を予測し、予防策を実施しています。また、それらの事例の分析から、転倒転落発生リスクが低減していくよう取り組んでいます。

1. 転倒・転落発生率(転倒・転落が発生した割合)
2. レベル3以上の転倒・転落発生率(レベル3以上の転倒・転落が発生した割合)

★1人につき2回転倒した場合には、それぞれ1件ずつとする。

★レベル3以上の損傷とは、縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった、または筋肉・関節の挫傷を招いたなど中軽度以上の損傷とする。

損傷のレベルは、Implementation Guide The Joint Commission(2009)„NSC Measure Set Alphabetical Data Dictionary-31.、日本病院会 QI プロジェクトを参考とした。

● 転倒・転落発生率

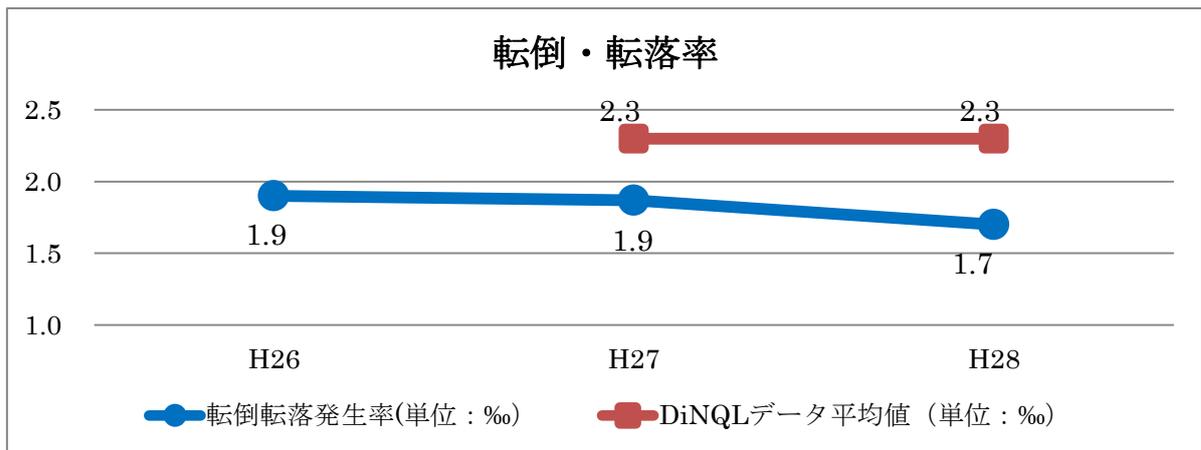
指標の定義

1. 転倒・転落発生率

＝転倒・転落の発生件数/病棟の在院患者延べ人数×1000(‰)

2. レベル3以上の転倒・転落発生率

＝レベル3以上の転倒・転落発生件数/病棟の在院患者延べ人数×1000(‰)



● レベル3以上の転倒・転落発生率

指標の定義

1. 転倒・転落発生率

＝転倒・転落の発生件数/病棟の在院患者延べ人数×1000(‰)

2. レベル3以上の転倒・転落発生率

＝レベル3以上の転倒・転落発生件数/病棟の在院患者延べ人数×1000(‰)

